

2年間お疲れ様でした



© 2024.01.31

みなさま、こんにちは。22B085の佐野愛実です。

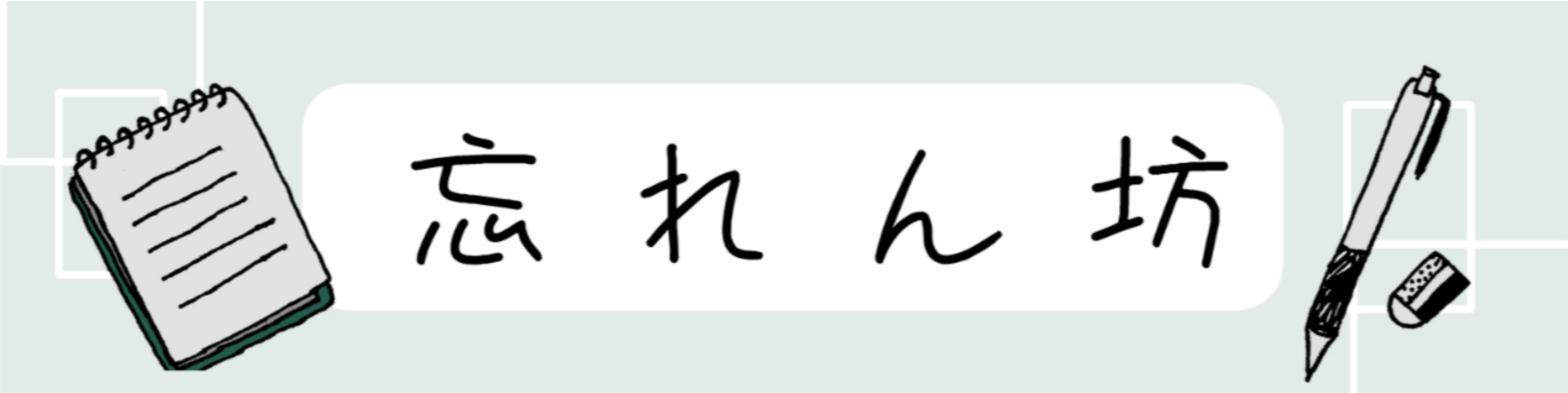
残す所もう卒業式のみになってしまいましたね。

いよいよ卒業する、と思うとなんだか少しだけ寂しい気持ちになります。

今回は、金澤ゼミを選んで良かったこと・湘北の2年間で成長出来たこと・学生生活における1年生へのアドバイスを書いていきたいと思います。

1:金澤ゼミを選んで良かったこと

私が金澤ゼミを選んで良かったことは、**自分でビジネスアイデアを考えてそのWEBサイトを作成することが出来たのが1番楽しかった**です。



この忘れん坊というアプリは、自分がよく忘れものや忘れ事が多いという悩みを解決出来るようなスマホアプリを作りたい、という気持ちでアイデア作りが始まりました。

最初はなかなか上手くリアルに落とし込めず、納得のいくアイデア作りが出来なくてすごく大変でした。でも、ゼミ内の友人や先生の話聞いてどうにか形にすることが出来ました。

2年後期にあった、WEBサイト作りでは見やすさを意識して作るのが大変でした。文字ばかりでは見にくい、画像作成もそう簡単に作れる訳ではなくとても苦労しました。ですが、リアルにある会社のWEBサイトや綺麗に作られている友人のWEBサイトを参考にしつつ、作り上げることが出来ました。

自分で取り組む事が多かった2年生の授業は、本当に面白くて難しかったです。

2:湘北の2年間で成長出来たこと

自分が成長出来たことは、やはり**人前で話す力や多くの資格を得た**ことでした。

湘北の授業では、人前で話す発表が多くあり、自分は湘北に入る前は本当に話すのが苦手でした。

最初の頃は、緊張して何度か震えてしまうことも多い自分だったのですが、話す場が多くなる度、少しずつ慣れてきて、ただ発表するだけではなく、人に分かりやすく話すことを意識する余裕が出来るようになりました。

また、湘北では資格を多く取ることが出来ます。

授業の中で、資格取得に向けての勉強が行われる授業があり、実際、金澤ゼミでも1年生の後期に資格取得に向けての授業がありました。自分は今まで資格を取ったことがなかったのですが、授業を通じて資格を取ることで、少しずつ自分に自信を持てるようになりました。

3:学生生活における1年生へのアドバイス

私が1年生にアドバイスしたいのは、**やれることは何でも取り組んでみる**ことだと思います！

挑戦することで、新しい才能を発見することが出来て、成長の機会を得ることが出来ます。未知の領域に踏み込んでみることは、自分の可能性を広げる第一歩です。

自分も、慣れていないことを多く湘北で取り組みました。不安も多くありましたが、その分達成感を得ることが出来て本当に楽しかったです。

まとめ

湘北で過ごした2年間は、本当に濃い2年でした。

高校の時はコロナで全く出来なかった文化祭を楽しむことが出来たり、毎日の授業を学校の中で勉強をすることが出来たり、慣れないことをいっぱい経験して成長することが出来ました。

2年間、お疲れ様でした！